

# 1級 2級 建築士・宅建合格祝う

## 総合資格学院北陸エリア祝賀会

総合資格学院（本社・東京、岸隆司代表取締役）は9日（祝）夜、北陸エリアの2011年度1級・2級建築士、宅建合格祝賀会を、ホテル金沢で盛大に開催し、3つの難関試験を突破した受講生の合格を祝った。

同日は、同学院主催の合同祝賀会が全国31会場で行われ、このうち金沢校・富山校・福井校合同での北陸エリア祝賀会には北陸3県から合格者、講師ら学院関係者80名余りが出席。



合格の喜びを共にたたえあう合格者ら＝ホテル金沢

は「合格おめでとうございませう。合格までの大変な努力と寸暇を惜しむことなく、学習を継続された姿勢に対して改めて心より敬意を表します。合格者の皆様は資格者としての人生がいよいよスタートしますが、今回の合格の喜びを一生忘れることなく、それぞれの分野で活躍されることを大いに期待しています」とあいさつ。来賓として出席した石川県建築士会の塚田律夫専務理事、福井県建築士会の歌門敬二副会長がそれぞれ祝辞を述べた後、苦労を共にした講師の祝辞・音頭で乾杯し、皆で歓談、会場は合格の喜びであふれた。

同学院の11年度実績では、最難関の1級建築士（設計製図）試験を例に挙げると、同学院が教室を開講している36都道府県において、全合格者4369名中、2259名を受講生から輩出し、合格者占有率51.7%という過半数を超える合格実績ナンバードワンを達成。うち東海・北陸エリア6県でも全合格者478人中、受講生の合格者は269人、合格者占有率は56.3%と高い合格率を実現。2人に1人以上は同学院受講生が占める結果となった。

三輪校長は「今日の業界環境を反映して、建設・不動産関係試験の受験者数は減っているが、反対に当校への受講者は増えている」とした上で、「難関試験は独学では難しく、合格率の高い学校を選び、勉強する受験者が増えている」と話す。

同学院では、建築関連資格のほか、インテリアコーディネーターコースも順次受付中。問い合わせは、金沢校（TEL076-237-6811）など各校へ。